




石見町・日吉町まちづくり通信

【第15号】
平成30年11月
秋号 

発行
倉敷駅周辺
開発事務所

挨拶

平成30年7月豪雨により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、ご家族・関係者の皆様にお悔やみを申しあげます。
また、被災された皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く元の穏やかな生活を取り戻されますよう、倉敷市は復旧・復興に向けて全力で取り組んでまいります。

真備町内では現在も復興のための取り組みが続けられており、石見町や日吉町にも、みなし仮設住宅に避難してこられた方々がおられます。

当事務所からも、職員が現地入りして、避難所や集積所の業務に当たっています。テレビ等で取り上げられる機会は減りましたが、真備町の復興は、これからが正念場です。

当事務所では、真備町での業務と並行して、5～6月に開催しました日吉町の小規模説明会のご意見や、この夏にお伺いしました移転時期の「希望、「みなし仮設住宅」の状況などを勘案して、日吉町地区の移転計画を策定中です。

平成31年の早い時期には、お知らせしたいと考えております。
石見町につきましても、家屋調査と移転・工事を進めてまいります。
今後とも事務所職員一同、被災地の復旧・復興に向け支援を行いつつ、区画整理事業の進捗に尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



2018.8 真備東中学校集積所にて

倉敷駅周辺開発事務所 所長

仮倉庫の建設と庭木等の受入が始まりました

区画整理に伴う移転の際に荷物を保管するための、仮倉庫の工事が始まっております。

12月末には工事が完了する予定ですので、使用が可能になりましたらお知らせします。

庭木や庭石、石塔等の受け入れは始まっています。

庭木には週二回の水やりと、春と夏、そして冬に一回の防虫作業を行います。

庭木等の持ち込みや、これら以外の管理については、持ち込みをした方をお願いをしています。



事業の進捗状況

8月に日吉町の権利者の皆様を訪問し、移転時期に関するご要望を伺いました。

移転計画により、具体的な移転時期が定まりますので、それに合わせて、建物調査、補償契約、建物の解体工事、公共施設工事、宅地造成工事という流れで進めさせていただきます。

石見町内の建物調査と建物の解体工事が本格化しており、10月末までに12件の建物調査と、都市計画道路の一部工事を行いました。

今後とも12月末までに6件の建物調査を実施する予定です。

編集後記

ずっと続くのでは？と思われた猛烈な暑さも、気が付けば秋風が心地よい気候になりました。

真備町では仮設住宅への避難が進み、人いっぱいだった避難所も、一つ、また一つと統合されて数を減らしています。

第二地区では移転工事が本格的に始まって、あちらこちらに飛散防止シートが立つ景色が見られるようになりました。

時間の流れとともに物事は変わっていきますが、それが過去よりも良い方向への変化につながる様に、職員一同、復興にも、区画整理事業にも、尽力してまいります。



工事の進捗状況と予定

倉敷駅周辺第二土地区画整理事業 施工箇所



平成 30 年度施工

平成 29 年度に造成工事が完了して、今年度は仮倉庫の建設を始めました。
年内に完成の予定です。



平成 29 年度施工済

仮換地の使用収益が開始し、新しい建物が完成しました。



平成 30 年度施工

造成工事が完了しました。

工事期間中は工事車両の通行等でご迷惑をおかけいたしますが、安全等に万全を期してまいりますのでよろしくお願いいたします。

